

## 最先端の科学技術に挑戦する「<sup>ジャクサ</sup>JAXA相模原キャンパス」 の現場訪問について

6月29日(金)に行われた「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」では、「独立行政法人宇宙航空研究開発機構（<sup>ジャクサ</sup>JAXA）相模原キャンパス」を訪れました。<sup>ジャクサ</sup>JAXA 相模原キャンパスでは、宇宙や太陽系に関する研究や、宇宙環境を利用した実験の実施など最先端の科学技術に挑戦し、また宇宙教育活動を行っています。

今回は、<sup>ジャクサ</sup>JAXA 宇宙科学研究所や宇宙教育センターの幹部の方々と意見交換をするとともに、相模原キャンパス内の研究施設を視察しました。

### 相模原キャンパス内の視察

#### －小惑星探査機はやぶさ模型－

2010年6月に、小惑星イトカワのサンプルを持って帰還し、大きな話題となった、小惑星探査機「はやぶさ」の実機大模型を見学し、「はやぶさ」プロジェクトについて説明を受けました。



#### －M-V ロケット実機－

科学衛星打ち上げに使われたM-Vロケットの実機を見学し、ロケットの研究開発などについて説明を受けました。

## 幹部の方々との意見交換

ジャパ  
JAXA 相模原キャンパスにおける研究活動や教育活動について、説明を受けるとともに、小野田所長や幹部の方々と意見交換を行いました。

